

保護者各位

立教英国学院 国際交流部

「FROM ALICE TO アリス」観劇について（案内）

日頃より本校の教育方針にご理解とご協力下さり、誠にありがとうございます。立教英国学院中学部3年生とギルフォードにございますロイヤル・グラマー・スクール（RGS）とで進めて参りました標題の企画は、以下の通り公演を行いますので、ご案内いたします。

記

日 時：2020年2月12日（水）、13日（木）19:00 開演 両日で同じ内容となります

場 所：ギルフォード、ロイヤル・グラマー・スクール内 オーディトリウム
High St, Guildford GU1 3BB

内 容：両方のパートに立教英国学院の生徒とRGSの生徒が出演します

PART 1（英語）：不思議の国のアリスを鍵として、

日本とギルフォード、イギリスをつなぐ英語でのプレゼンテーション

PART 2（日本語）：劇「不思議の国のアリス」

チケット申し込み先：観劇ご希望の場合は、以下のリンクより事前申し込みを下さいますようお願い致します

<https://www.rgs-guildford.co.uk/box-office>

ご質問等ございましたら、塩谷（e-mail: tomohiroshioya@rikkyo.uk）までご連絡をよろしくお願い致します

以上

RGSとは？

ギルフォードにある1509年創立の名門私立男子グラマースクール。GCSE試験およびGCA試験において英国でトップレベルの成績を修めており、毎年30名以上の生徒がオックスフォード大学、ケンブリッジ大学に進学している。

文武両道の学校であり、ラグビー、ホッケー、クリケット等のスポーツや音楽活動、演劇活動にも力を入れている。

RGSでの演劇活動は英語だけでなく、ラテン語やフランス語など多くの言語で実施されている。今回の日本語劇は500年以上の歴史の中で初めての試みとなる。

「不思議の国のアリス」の作者ルイス・キャロルことチャールズ・ドジソンの自宅 Chesnuts はギルフォードにある。「鏡の国のアリス」はギルフォードで執筆された。

ルイス・キャロルと所縁の深い、ここギルフォードで、立教英国学院とRGSの生徒が共同で公演をすることは大変意義のあることである。

また、モンティ・パイソンの中心メンバーであり、最近逝去したテリー・ジョーンズはRGSのOBである。